

2018年4月23日

報道関係各位

この資料は、ノバルティス（スイス・バーゼル）が2018年4月19日（現地時間）に発表したものを日本語に翻訳（要約）したもので、参考資料として提供するものです。資料の内容および解釈については英語が優先されず。英語版は<https://www.novartis.com>をご参照ください。

## ノバルティスは優れた第1四半期の業績を達成し、 医薬品事業への集中を高める

- 売上高は以下の主な成長要因が寄与し4%増加（実質ベース<sup>1</sup>、米ドルベース 10%増）
  - Entrestoの売上高は全世界で成長が加速し、126%増（実質ベース）の200百万米ドル
  - コセンティクスの売上高は、すべての適応での大幅な伸びとアクセス改善により35%増（実質ベース）の580百万米ドル
  - オンコロジーの売上高は、レボレード、タフィンラー+メキニスト、ジャカビならびに最近上市された製品が寄与し、成長軌道に戻る（実質ベース 6%増）
- コア<sup>1</sup>営業利益は、売上高の伸びが成長・上市のための投資を支え4%増加（実質ベース、米ドルベース 11%増）；コアEPSは6%増（実質ベース、米ドルベース 13%増）の1.28米ドル
- 営業利益は、主に減損費用（純額）の減少により17%増加（実質ベース、米ドルベース 27%増）；純利益は12%増加（実質ベース、米ドルベース 22%増）；フリーキャッシュフロー<sup>1</sup>は15%増の19億米ドル
- アルコン<sup>2</sup>は、業務運営、顧客との関係、製品上市活動を改善した結果、引き続き売上高（実質ベース 7%増、米ドルベース 12%増）ならびにコア営業利益（実質ベース 29%増、米ドルベース 40%増）を拡大
- 2018年通期のグループおよび各事業部門の業績予想を確認
- イノベーションの勢いを継続：
  - Lutatheraが消化管・膵内分泌腫瘍の治療薬としてFDAに承認される
  - Glatopa 40mgがFDAの承認を取得、インフリキシマブのバイオシミラーがCHMPの承認勧告を得る
  - ブロックバスター化が期待されるBAF312およびRTH258の2018年中の申請に向け順調に進捗
- 医薬品事業への集中を高めるノバルティスの戦略が前進
  - 戦略的優先課題に集中するため、OTC合弁会社の株式を130億米ドルでGSKに売却することで合意<sup>3</sup>
  - AveXis社の買収合意<sup>4</sup>により、脊髄性筋萎縮症および遺伝子治療の領域でリーディングポジションに。同社のプラットフォームは、ノバルティスの開発初期段階のパイプライン・プロジェクトへの活用を含め幅広い応用を期待
  - 視機能回復のための遺伝子治療であるLuxturnaの米国外における権利について、Spark Therapeutics社とライセンス契約を締結
- 戦略的優先課題をサポートするため、ノバルティス経営委員会（ECN）に次の3つの役職が加わる：チーフ・デジタル・オフィサー、チーフ・エシックス・リスク・コンプライアンス・オフィサー、ノバルティス テクニカルオペレーションズ グローバル責任者

- <sup>1</sup> 実質ベースの数値、コアベースの業績ならびにフリーキャッシュフローは、国際会計基準（IFRS）に準拠していません。これらのIFRSに準拠していない数値の説明は、要約版業績報告書（英文オリジナル版）の43ページに記載されています。本リリースに掲載される成長率は、特に記載される場合を除き、すべて前年同期に対するものです。
- <sup>2</sup> 2017年10月24日および2018年1月24日に発表された製品移管に伴い、2018年および2017年のアルコン事業部門の業績には、2018年1月1日付でイノベティブ メディソン事業部門から移管された眼科用OTC製品ならびに手術用診断薬の少数の製品群が含まれています。
- <sup>3</sup> OTC合弁会社の売却は、GSKの株主の承認を条件とします。
- <sup>4</sup> AveXis社の買収には、株式公開買い付けの完了と通常の取引完了のための条件を満たすことが必要となります。

イタリック体で示されたすべての製品名は、ノバルティス グループ企業が保有またはライセンス供与されている商標です。

## 主要数値<sup>1</sup>

	2018年 第1四半期		2017年 第1四半期		前年同期比 (%)	
	百万米ドル	億円 <sup>2</sup>	百万米ドル	米ドルベース	実質ベース	
売上高	12 694	13 710	11 539	10	4	
営業利益	2 447	2 643	1 922	27	17	
純利益	2 028	2 190	1 665	22	12	
1株当たり純利益 (EPS)	(米ドル)	(円)	(米ドル)			
	0.87	0.9396	0.7	24	14	
フリーキャッシュフロー	1 915	2 068	1 665	15		
<b>コアベース</b>						
営業利益	3 340	3 607	3 010	11	4	
純利益	2 982	3 221	2 690	11	4	
1株当たり純利益 (EPS)	(米ドル)	(円)	(米ドル)			
	1.28	1.38	1.13	13	6	

<sup>1</sup> 実質ベースの数値、コアベースの業績ならびにフリーキャッシュフローは、国際会計基準（IFRS）に準拠していません。これらのIFRSに準拠していない数値の説明は、要約版業績報告書（英文オリジナル版）の36ページに記載されています。本リリースに掲載される成長率は、特に記載される場合を除き、すべて前年同期に対するものです。

<sup>2</sup> 日本円は、参考のため表示したもので、1米ドル=108円（2018年1-3月の期中平均レート、小数点第1位を四捨五入）

**2018年4月19日、スイス・パーゼル発** — ノバルティスCEOのヴァス・ナラシンハンは、業績について次のようにコメントしています。

「私たちは医薬品事業への集中を高めるための変革を当四半期も継続しました。私たちは、OTC合弁会社の株式の売却、Advanced Accelerator Applications社の買収、AveXis社の買収提案により、売上高、資本利益率、パイプライン強化につながる革新的研究開発基盤に大きな効果がもたらされると期待しています。事業運営面においても、主な成長製品で優れた業績を達成するとともに、アルコンも力強い業績回復を維持し、すべての財務指標で堅調な伸びを示しました」

## グループ業績概要

### 2018年第1四半期（1～3月）の財務業績

2018年第1四半期の売上高は、コセンティクスおよびEntrestoの成長を含めた販売量の9ポイントの伸び（実質ベース）が価格（3ポイント減）およびジェネリック医薬品（2ポイント減）によるマイナス影響により一部相殺され、127億米ドル（10%増、実質ベース4%増）となりました。

営業利益は、売上高の増加と減損費用（純額）の減少が成長投資の拡大により一部相殺されたことが主な要因となり、24億米ドル（27%増、実質ベース17%増）となりました。

コア営業利益を算出するための営業利益の調整額は、9 億米ドル（前年同期：11 億米ドル）でした。

純利益は、営業利益の大幅な増加が関連会社からの収益の減少により一部相殺され 20 億米ドル（22%増、実質ベース 12%増）となりました。

1 株当たり純利益(EPS)は、純利益の増加と発行済み株式数の減少により 0.87 米ドル(24%増、実質ベース 14%増) となりました。

コア営業利益は、売上高の増加が成長投資およびグリベックのジェネリック医薬品による影響を上回り 33 億米ドル（11%増、実質ベース 4%増）となりました。コア売上高営業利益率は、実質ベースで 0.1 ポイント低下し、為替による 0.3 ポイントのプラス影響を加えた米ドルベースでは、0.2 ポイント増の 26.3%となりました。

コア純利益は、コア営業利益の増加により 30 億米ドル（11%増、実質ベース 4%増）となりました。

コア EPS は、コア純利益の増加と発行済み株式数の減少により 1.28 米ドル（13%増、実質ベース 6%増）となりました。

フリーキャッシュフローは、営業活動からのキャッシュフローの増加が無形資産への投資拡大により一部相殺されたことが主な要因となり、前年同期の 17 億米ドルから 19 億米ドル（米ドルベース 15%増）に増加しました。

イノベティブ メディシンの 2018 年第 1 四半期の売上高は、84 億米ドル（12%増、実質ベース 6%増）となりました。売上高の伸びに対する販売量の貢献は、コセンティクスおよび *Entresto* を含め 11 ポイントとなりました。ジェネリック医薬品との競合によるマイナス影響は、米国・欧州におけるグリベックのジェネリック医薬品の参入と眼科領域が主な要因となり、3 ポイントとなりました。価格によるマイナス影響は 2 ポイントでした。

営業利益は、売上高の増加および減損費用（純額）の減少によるプラス要因が主にコセンティクスおよび *Kisqali*、中国における販売担当者増員への成長投資ならびにグリベックのジェネリック医薬品の攻勢により一部相殺されたことが主な要因となり、21 億米ドル（27%増、実質ベース 18%増）となりました。コア営業利益を算出するための営業利益の調整額は 5 億米ドル（前年同期：7 億米ドル）でした。コア営業利益は 26 億米ドル（12%増、実質ベース 4%増）となりました。コア売上高営業利益率は、実質ベースで 0.3 ポイント低下し、これに為替による 0.3 ポイントのプラス影響が加わった結果、米ドルベースでは前年同期比横ばいの 31.3%となりました。

サンドの 2018 年第 1 四半期の売上高は、米国を中心とした価格引き下げによる 6 ポイントのマイナス影響が販売量の 2 ポイントの伸びにより一部相殺され、25 億米ドル(4%増、実質ベース 4%減) となりました。米国の売上高は、競争圧力の継続が主な要因となり 18%減少しました。米国を除いた売上高は、5%増加（実質ベース）しました。バイオ医薬品の全世界での売上高は、*Rixathon*（リツキシマブ）および *Erelzi*（エタネルセプト）の欧州での販売が主に貢献し、13%増加（実質ベース）しました。

営業利益は、粗利益率の継続的な改善と非戦略製品の売却益が米国以外の市場における成長投資の拡大により一部相殺されたことが主な要因となり 409 百万米ドル（19%増、実質ベース 8%増）となりました。コア営業利益は、499 百万米ドル（8%増、実質ベース 1%増）でした。コア売上高営業利益率は、実質ベースで 1.0 ポイント拡大し、為替による 0.1 ポイントのマイナス影響を加えた米ドルベースでは、0.9 ポイント増の 19.8%となりました。

アルコンの 2018 年第 1 四半期の売上高は、すべての製品カテゴリーが増収を示し、18 億米ドル（12%増、実質ベース 7%増）となりました。在庫の変動は、アルコンの増収率に対し約 1%（実質ベース）のプラス影響を及ぼしました。サージカルは、眼内レンズならびに *CyPass MicroStent* を含むインプラント製品や、手術用消耗品の継続した伸びが主に

牽引し、8%の増収（実質ベース）を示しました。ビジョンケアは、デイリーズ トータル  
ワンの二桁増収の継続に牽引され5%の増収（実質ベース）となりました。

営業利益は、売上高の増加が主な要因となり 90 百万米ドルとなりました。前年同期は、2  
百万米ドルの営業損失を計上しました。コア営業利益は、360 百万米ドル（40%増、実質  
ベース 29%増）でした。コア売上高営業利益率は、実質ベースで 3.4 ポイント上昇し、  
為替による 0.6 ポイントのプラス影響を加えた米ドルベースでは、4.0 ポイント増の 20.2%  
となりました。

2018 年第 1 四半期の業績は、業務運営、顧客との関係、製品上市活動の改善を含む業績  
改善計画の一環として実施された施策が引き続き功を奏しました。アルコンの戦略的見直  
しを進めていますが、実施は 2019 年上半期以降となる見込みです。

## **成長の主な原動力**

第 1 四半期の業績は、コセンティクス、*Entresto*、レボレード、タフィンラー+メキニスト、  
ジレニア、ジャカビ、*Kisqali*、タシグナ、*Kymriah* をはじめ、バイオ医薬品や新興成長市場  
など、成長の主な原動力への継続的なフォーカスに支えられました。

## **成長製品（第 1 四半期の業績）**

- **コセンティクス**（580 百万米ドル、実質ベース 35%増）は、すべての適応ならびにほと  
んどの地域において販売量の力強い伸びを示しました。米国において、コセンティクス  
は、処方数が大きく伸びた一方、第 1 四半期の売上高はスペシャリティ領域の薬局にお  
ける在庫調整や、より早い段階の治療薬としてのアクセス改善のためのリベート支払い  
の影響を受けました。
- ***Entresto***（200 百万米ドル、実質ベース 126%増）は、米国および世界のその他の地域で  
医師による薬剤採用が拡大したことにより、引き続き力強い業績を示しました。
- **レボレード**（米国での製品名：*Promacta*）（257 百万米ドル、実質ベース 41%増）は、  
需要の高まりと全世界での慢性免疫性（特発性）血小板減少性紫斑病適応の継続した伸  
びに牽引され、すべての地域で力強い二桁増収を達成しました。
- **タフィンラー+メキニスト**（267 百万米ドル、実質ベース 33%増）は、需要の高まりに  
伴う全地域で力強い二桁増収を継続しました。
- **ジレニア**（821 百万米ドル、実質ベース 8%増）は、全世界で約 231,000 人の患者さん  
に使用され、米国における在庫の変動ならびに欧州における需要の高まりにより増収と  
なりました。
- **ジャカビ**（234 百万米ドル、実質ベース 30%増）は、骨髄線維症適応ならびに真性多血  
症の二次治療としての適応の保険償還指定国の拡大に牽引され、すべての地域で二桁増  
収を継続しました。
- ***Kisqali***（44 百万米ドル）は、米国における成長と欧州でのさらなる上市が貢献し、引き  
続き前進しました。
- **タシグナ**（466 百万米ドル、実質ベース 8%増）は、ほとんどの地域で大幅な増収を示  
しました。
- ***Kymriah***（12 百万米ドル）の米国での上市は、引き続き順調に進みました。
- **バイオ医薬品**（335 百万米ドル、実質ベース 13%増）は、EU における *Rixathon*（リツ  
キシマブ）および *Erelzi*（エタネルセプト）の上市による効果が、*Glatopa* 20 mg の競合  
激化により一部相殺されたものの、増収となりました。

## **新興成長市場**

- 米国、カナダ、西欧諸国、日本、オーストラリア、ニュージーランドを除く全市場からなる新興成長市場の売上高は、主に中国（実質ベース 18%増）およびブラジル（実質ベース 11%増）に牽引され、増加（米ドルベース 13%増、実質ベース 8%増）しました。

## 研究開発の強化

### イノベーション・レビュー

イノベーションへの継続した注力が奏功し、ノバルティスは、臨床開発段階に 200 以上のプロジェクトを保有する業界で最も競争力のあるパイプラインを持つ企業の一つとなっています。

2018 年第 1 四半期の主な進捗は次のとおりです。

### 新たな承認および承認勧告（第 1 四半期）

- *Lutathera* (lutetium Lu 177 dotatate) が、ソマトスタチン受容体陽性消化管・膵内分泌腫瘍の治療薬として FDA に承認されました。この治療薬は、Advanced Accelerator Applications 社の買収に伴い取得したものです。
- *タシグナ* (ニロチニブ) が、慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病 (Ph+ CML-CP) の 1 歳以上の小児患者に対する一次治療薬および二次治療薬として FDA に承認されました。
- *Sifnifor LAR* (パシレオチド) が、クッシング病の治療薬として日本で承認されました。
- *コセンティクス* (セクキヌマブ) の米国の添付文書が改訂され、乾癬の中でも治療が難しい中等症から重症の頭部乾癬が適応となりました。
- サンドの *Glatopa 40mg/mL* が FDA に承認されました。*Glatopa 40mg/mL* は、再発型多発性硬化症に対する 1 週間に 3 回投与の治療薬であり、Teva 社の Copaxone® (グラチラマー酢酸塩注射剤) 40mg/mL のジェネリック医薬品として完全に代替処方可能な、AP 認証を受けた薬剤です。第 1 四半期に上市に向けた在庫の積み増しを開始しました。
- サンドのインフリキシマブのバイオシミラー (ヤンセンおよびメルクのレミケード®) が CHMP の承認勧告を受けました。
- サンドの Advair Diskus® のジェネリック医薬品に関する Complete Response Letter (CRL) を FDA から受領しました。

### 進行中の臨床試験の結果およびその他のハイライト（第 1 四半期）

- AveXis 社の買収が完了した場合、ノバルティスは、脊髄性筋萎縮症 (SMA) の治療を革新するとともに、遺伝子治療および中枢神経分野におけるリーダーとしてのポジションを確立することが期待されます。AVXS-101 は、SMA に対する初めての 1 回完結型の遺伝子置換療法となる可能性があります。また、AveXis 社は、価値の高い遺伝子治療プラットフォームや、今後の遺伝子治療プログラムや上市の加速に備えた大規模化が可能な製造技術も提供します。4 月に発表された AveXis 社の買収には、株式公開買い付けの完了と通例の取引完了のための条件を満たすことが必要となります。
- *Luxturna* (voretigene neparvovec-rzyl) は、Spark Therapeutics 社から導入された、開発中の視機能回復のための 1 回完結型遺伝子治療です。ノバルティスは、米国以外の地域でこの治療薬の開発・販売を行う予定であり、米国における権利は Spark Therapeutics 社が保有しています。

- *Kymriah* の ELIANA 試験の結果が NEJM に掲載され、r/r ALL の小児および若年成人においてより長期にわたる持続的な寛解が示されました。追跡期間の中央値が 1 年以上にわたる患者 75 例の解析において、81% の全寛解率が示されました。*Kymriah* は、最長で投与後 20 カ月の患者において検出され、長期にわたる持続が証明されました。
- *コセンディクス* が引き続き優れた有効性のデータを発表しました。SCULPTURE 試験において、3 分の 2 の患者が 5 年間にわたって皮膚疾患による QOL への影響がなかったことを示しました。また、AAD で発表された SCALP 試験のデータでは、*コセンディクス* を投与された頭部乾癬を伴う患者の大半が投与 12 週時および 24 週時において皮膚症状の寛解 (Psoriasis Scalp Severity Index : PSSI 90) を達成し、QOL が改善されました。
- *Entresto* (sacubitril/valsartan) に関する PARADIGM-HF 試験の事後解析の結果が、JAMA Cardiology に掲載され、*Entresto* による治療を受けた心不全患者では、エナラプリル投与群と比べ、身体的・社会的活動、なかでも性生活および家事遂行に関する活動において改善が見られました。こうした効果は投与開始後 8 カ月時から観察され、3 年時でも継続しました。
- BAF312 (siponimod) の EXPAND 試験の結果が The Lancet に掲載され、siponimod を服用している典型的な二次性進行型多発性硬化症 (SPMS) 患者において、3 カ月以上および 6 カ月以上継続する身体的障害の進行リスクのプラセボ比での有意な減少、ならびに MS の疾患活動性に関連するその他の指標に関する良好な結果が示されました。ノバルティスは、siponimod の SPMS 適応について米国での承認に向けた申請作業を開始しており、2019 年上半期の上市を予定しています。これに続き、EU での承認申請も 2018 年中に行われる予定です。
- RTH258 (brolocizumab) の第 III 相臨床試験データが第 41 回黄斑学会年次総会で発表されました。この試験データにおいて、事前に規定された副次的評価項目である投与開始後 36 週から 48 週までの最高矯正視力のベースラインからの変動の平均に関して、brolocizumab の 12 週毎の投与はアフリベルセプトの 8 週毎の投与に対して非劣性であることが示されました。この臨床試験における brolocizumab に関するさらなるデータは、第 2 四半期に視覚と眼科学研究会 (ARVO) の 2018 年年次総会で発表される予定です。
- *ゾレア* (オマリズマブ) の抗ヒスタミン薬が奏功しない患者に対する使用が、蕁麻疹に関する新たなグローバル・ガイドラインにおいて推奨されました。ゾレアは、蕁麻疹のサブタイプの一つである慢性特発性蕁麻疹に対する唯一の承認された治療薬です。
- *ウルティプロ ブリーズヘラー* が、肺の過膨張を伴う COPD 患者の心機能および肺機能をプラセボ比で有意に改善することが立証されました。この CLAIM 試験のデータは、the Lancet Respiratory Medicine に掲載されました。
- Pear Therapeutics 社とノバルティスは、統合失調症および MS の治療のための処方ソフトウェア・アプリケーションの共同開発について合意しました。Pear 社の処方デジタル療法は、認知行動療法などの臨床的に証明された治療法をモバイルやデスクトップのアプリケーションを通じて患者さんに提供するものです。
- Science 37 社とノバルティスは、バーチャル治験プログラムの推進に関する提携を拡大しました。バーチャル治験モデルは、治験へのアクセスを改善し、遠隔地やこれまで対象に含まれていなかったコミュニティからの治験参加に道を開くとともに、革新的医薬品の開発を促進することを目指しています。

## **資本構成および純負債額**

事業への投資と強力な資本構成、魅力ある株主還元の適切なバランスを保つことは今後も引き続き優先されます。

2018年第1四半期、社員持ち株制度関連のオプション権行使ならびに株式受け渡しにより1,460万株（6億米ドル）の自己株式が受け渡されました。同じく第1四半期に、ノバルティスは、130万株（1億米ドル）を社員から買い戻しました。この結果、発行済み株式総数は2017年12月31日時点と比べて1,330万株増加しました。これらの自己株式の取引により、現金が3億米ドル増加しました（純額）。ノバルティスは、今年の残りの期間に社員持ち株制度による希薄化影響を相殺したいと考えています。

2018年第1四半期、ノバルティスは、Advanced Accelerator Applications社の買収を含む全般的な会社の目的に活用するため、28億米ドル（名目元本22.5億ユーロ）のユーロ建て社債を発行しました。

2018年3月31日現在の純負債額は、2017年12月31日時点から87億ドル増加し277億米ドルとなりました。87億米ドルの増加は、主に70億米ドルの年間配当金支払いと35億米ドルの事業買収・売却関連費用が、2018年第1四半期の19億米ドルのフリーキャッシュフローにより一部相殺されたことによります。ノバルティスの長期信用格付けは引き続きAA（ムーディーズ投資家サービスAa3；S&Pグローバル・レーティングAA-；フィッチ・レーティングAA）となっています。

## **2018年通期業績予想**

### **不測の出来事を除く**

ノバルティスは、2018年初頭に発表した業績予想を確認しています。2018年通期のグループの売上高は、一桁台前半から半ばの成長率（実質ベース）を示すと予想しています。

2018年通期の事業部門別の売上高の予想（実質ベース）は次のとおりです：

- イノベーティブ メディシン：一桁台半ばの成長
- サンド：ほぼ横ばいからわずかな減少
- アルコン：一桁台前半から半ばの成長

2018年通期のグループのコア営業利益は、一桁台半ばから後半の成長率（実質ベース）を示すと予想しています。

2018年4月半ばの為替レートが2018年の残りの期間も継続すると仮定した場合、通期での為替の影響は売上高に対してプラス4ポイント、コア営業利益に対してプラス4ポイントとなると予想しています。業績に対する為替影響の予想は、ノバルティスのウェブサイトですべて毎月提供されています。

OTC合弁会社の株式は、2018年3月31日付で売却予定資産に分類されています。この結果、IFRSに則り、2018年4月1日から売却完了までの間、OTC合弁会社分の関連会社からの収益は計上されなくなります。2018年第2四半期に見込まれるOTC合弁会社の売却が完了した場合、ノバルティスは多額の一時的な収益（純額）を計上する予定です。

## 事業部門別業績

### イノベーティブ メディシン

	2018年 第1四半期		2017年 第1四半期		前年同期比 (%)	
	百万米ドル	億円 <sup>1</sup>	百万米ドル	米ドルベース	実質ベース	
売上高	8 398	9 070	7 518	12	6	
営業利益	2 135	2 306	1 680	27	18	
売上高比 (%)	25.4	27.432	22.3			
コア営業利益	2 631	2 841	2 355	12	4	
売上高比 (%)	31.3	33.804	31.3			

### サンド

	2018年 第1四半期		2017年 第1四半期		前年同期比 (%)	
	百万米ドル	億円 <sup>1</sup>	百万米ドル	米ドルベース	実質ベース	
売上高	2 517	2 718	2 430	4	- 4	
営業利益	409	442	343	19	8	
売上高比 (%)	16.2	17.496	14.1			
コア営業利益	499	539	460	8	1	
売上高比 (%)	19.8	21.384	18.9			

### アルコン

	2018年 第1四半期		2017年 第1四半期		前年同期比 (%)	
	百万米ドル	億円 <sup>1</sup>	百万米ドル	米ドルベース	実質ベース	
売上高	1 779	1 921	1 591	12	7	
営業利益	90	97	- 2	nm	nm	
売上高比 (%)	5.1	5.508	-0.1			
コア営業利益	360	389	258	40	29	
売上高比 (%)	20.2	21.816	16.2			

### コーポレート部門

	2018年 第1四半期		2017年 第1四半期		前年同期比 (%)	
	百万米ドル	億円 <sup>1</sup>	百万米ドル	米ドルベース	実質ベース	
営業利益/損益	- 187	- 202	- 99	- 89	- 75	
コア営業利益/損益	- 150	- 162	- 63	- 138	- 120	

nm = not meaningful

<sup>1</sup> 日本円は、参考のため表示したもので、1米ドル=108円（2018年1-3月の期中平均レート、小数点第1位を四捨五入）



## グループ合計

	2018年 第1四半期		2017年 第1四半期		前年同期比 (%)	
	百万米ドル	億円 <sup>1</sup>	百万米ドル	米ドルベース	米ドルベース	実質ベース
売上高	12 694	13 710	11 539	10		4
営業利益	2 447	2 643	1 922	27		17
売上高比 (%)	19.3	20.844	16.7			
コア営業利益	3 340	3 607	3 010	11		4
売上高比 (%)	26.3	28.404	26.1			
純利益	2 028	2 190	1 665	22		12
1株当たり純利益 (EPS)	(米ドル)	(円)	(米ドル)			
	0.87	0.9396	0.70	24		14
営業活動による						
キャッシュフロー	2 514	2 715	2 045	23		
キャッシュフロー	1 915	2 068	1 665	15		

<sup>1</sup> 日本円は、参考のため表示したもので、1米ドル=108円（2018年1-3月の期中平均レート、小数点第1位を四捨五入）

## 免責事項

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。したがって、その内容に関して、また、将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、現在の予想と異なる場合があることをご了解ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けておりますForm20-Fをご参照ください。

## ノバルティスについて

ノバルティスは、ヘルスケアにおける世界的リーダーです。革新的な新薬、アイケア（眼科用医療機器、コンタクトレンズなど）、高品質かつ安価なジェネリック医薬品など、幅広い分野の製品を提供しています。ノバルティス グループ全体の2017年の売上高は491億米ドル、研究開発費は90億米ドル（減損・償却費用を除くと84億米ドル）でした。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは約122,000人の社員を擁しており、世界約155カ国で製品が販売されています。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.novartis.com>

参考資料：2018年第1四半期（1～3月）医療用医薬品の売上上位20製品（無監査）

注）日本円は参考のため表示したもので、1米ドル＝108円（2018年1-3月の期中平均レート、小数点第1位を四捨五入）にて換算したものである。

製品名	Business Franchise	適応症	米国			米国以外			合計		
			前年同期比			前年同期比			前年同期比		
			百万 米ドル	億円	実質 ベース (%)	百万 米ドル	億円	実質 ベース(%)	百万 米ドル	億円	米ドル ベース (%)
ジレニア	中枢神経	多発性硬化症	416	449	12	405	437	4	821	887	14
コセンティクス	免疫・肝臓・皮膚	乾癬、強直性脊椎炎、乾癬性関節炎	319	345	24	261	282	54	580	626	41
ルセンチス	眼科	加齢黄斑変性				520	562	7	520	562	17
タシグナ	オンコロジー	慢性骨髄性白血病	198	214	10	268	289	6	466	503	13
サンドスタチン	オンコロジー	消化管癌の産生腫瘍、先端巨大症	196	212	-5	204	220	6	400	432	4
グリベック	オンコロジー	慢性骨髄性白血病、GIST	110	119	-39	282	305	-28	392	423	-28
アフィニトール / Votubia	オンコロジー	乳がん、結節性硬化症	212	229	18	163	176	-9	375	405	9
Galvus / エクア	循環器・代謝	糖尿病				318	343	5	318	343	11
タフィンラー / メキニスト	オンコロジー	悪性黒色腫	103	111	41	164	177	28	267	288	43
ディオバン / コディオ	Established medicines	高血圧症	21	23	-9	244	264	4	265	286	10
エクジェイド / Jadenu	オンコロジー	慢性鉄過剰症	116	125	3	145	157	0	261	282	6
Promacta / レボレード	オンコロジー	特発性血小板減少性紫斑病	124	134	38	133	144	44	257	278	47
ゾレア <sup>1</sup>	呼吸器	喘息				255	275	14	255	275	26
エックスフォージ	Established medicines	高血圧症	4	4	-64	244	264	4	248	268	9
ジャカビ	オンコロジー	骨髄線維症、真性多血症				234	253	30	234	253	44
ボルタレン / Cataflam	Established medicines	炎症、疼痛	104	112	17	110	119	13	214	231	20
Entresto	循環器・代謝	慢性心不全	109	118	91	91	98	197	200	216	138
イラリス	免疫・肝臓・皮膚	自己炎症性疾患(CAPS, TRAPS, HIDS/MKD, FMF, SJIA, AOSD and Gout)	56	60	33	70	76	61	126	136	54
Travoprost Group	眼科	眼圧下降剤	48	52	-16	76	82	-22	124	134	-16
ネオラル / サンディミュン	免疫・皮膚	移植	9	10	-10	106	114	-6	115	124	0
トップ20製品計			2 145	2 317	11	4 293	4 636	7	6 438	6 953	15
その他製品			507	548	-6	1 453	1 569	-2	1 960	2 117	2
医薬品売上高計			2 652	2 864	7	5 746	6 206	5	8 398	9 070	12

<sup>1</sup>ゾレアの収益は、全ての適応症（免疫・皮膚が取り扱っている重度の喘息および難治性慢性特発性蕁麻疹）の売り上げを反映している。